

セレンゲ県医療・社会保険庁での接遇向上手法研修の様子



★SINRAI PROJECT★★SINRAI PROJECT★★SINRAI PROJECT★★SINRAI PROJECT★★SINRAI PROJECT★

# SINRAI PROJECT

## JICA 社会保険実施 能力強化プロジェクト

ニュースター第 13 号  
2017 年 7 月



主な内容 (次項)

### 菅谷短期専門家による接遇向上手法研修が実施されました。



菅谷短期専門家と研修参加者

6 月 11 日～6 月 24 日、菅谷接遇向上手法短期専門家がモンゴルを訪問し、スフバートル

県、ヘンティ県、セレンゲ県医療・社会保険事務所において、接遇向上手法研修を行いました。菅

谷短期専門家のモンゴル訪問は今回で 3 回



グループでの討議

目となります。この接遇研修は、主に医療・社会保険事務所の職員の接遇に関する知識や技術を深めることにより、国民に対するサービスを向上させ、また、コミュニ

ケーションにかかわる能力を向上させることにより職場内でのチームワークの大切さを



グループでの発表



グループでの発表

理解してもらう目的で実施しています。そのため、同研修は短期専門家による講義だけではなく、実践演習やグループでの討議、医療・社会保険事務所へ来訪する国民の方の立場に立ち、どの

ような行動をとるべきか自分たちで考え、寸劇を交えて発表を行うという内容が含まれています。また、県の医療・社会保険事務所での研修には、県内の村でそれぞれ勤務する社会保険担当者（インスペクター）も参加し、普段なかなか交流できない他の村の職員達とも情報交換を行う機会となりました。バガノー



セレンゲ県事務所長による案内



トブツァ県事務所による報告

ル区医療・社会保険事務所では、お客様サービス向上のための業務改善の取組みについて意見交換をしました。他にもトブツァ県医療・社会保険事務所にも訪問し、同事務所職員から前回の接遇向上手法研修後に実践している取組みや同事務所が実施した伝達研修について報告を受けました。



### 連載「草原の国の社会保障」

今回は、「年金給付額と物価の変動」についての記事です。（写真：スフバートル県医療・社会保険事務所での接遇向上手法研修終了後の様子）



### 中小企業・マイクロビジネス経営者向け 社会保険セミナーの実施

モンゴル中小企業労働組合および県医療・社会保険事務所との共催で中小企業、マイクロビジネス経営者向けの社会保険セミナーを開催しました。（写真：セミナー開催中の様子）

## 草原の国の社会保障（第 13 話） 「年金給付額と物価」

皆さま、こんにちは。

今回は、年金給付額と物価の関係について、お話します。

今、私の手元に 10,000MNT があります。これでパンを買ったとしましょう。では、10 年後、同じ 10,000MNT でどれくらいのパンが買えるでしょうか。10 年後のモンゴルの経済状況を予測できませんが、残念ながら、10 年後に 10,000MNT で買えるパンの量は、今と同じではなく、少なくなっているでしょうね。逆に、10 年前であれば 10,000MNT で、もっと多くのパンが買えたのではないかと思います。

同じ 10,000MNT なのに、どうして時代によって価値が異なるのでしょうか。これが「物価」による影響です。どこの国でも経済が発展していくに従い、モノの値段が徐々に上昇していきます。

ここで、年金給付額の話をしていきます。年金を受給する年齢になり、これまでの保険料納付額から、今後の年金額が計算されます。そして、今後 20 年近く受給し続けることとなる年金額が決定されるのです。ところが、決定された額が、毎年ずっと同じだった場合、どうなるでしょうか。物価が変わらなければ、年金額が同じであっても、実質的な価値は変わりませんので、問題ありません。しかし、物価が徐々に上昇しているにも関わらず、年金額がずっと据え置かれた場合、物価が上昇している分、生活が苦しくなっていくこととなりますよね。つまり、物価の上昇にともなって、実質的な年金額の価値が徐々に低下していくことになるのです。これでは、年

金で生活している高齢者は生活できなくなってしまうのです。

こうした事態を防ぐために、日本では、毎年特定のモノの値段を調べ、その価格が昨年とどう変化しているのかという物価の変動を把握し、その変動を年金額にかけあわせることで、年金給付額の実質的な価値の減少を防いでいます。

このように、年金は長い間継続して支給されるものであるからこそ、実質的な価値の保障についても考える必要があるのです。

チーフアドバイザー 山下 護

### 中小企業・マイクロビジネス経営者 向け社会保険セミナーの実施



(↑写真：スバートルでのセミナーの様子)

トゥブ県ゾーンモドおよびセレンゲ県スバートルにおいて、モンゴル中小企業労働組合および県医療・社会保険事務所との共催で中小企業、マイクロビジネス経営者向けの社会保険セミナーを開催しました。モンゴルでは遊牧民を含む自営業者は社会保険の加入が任意となっています。一方で、万が一自分の身に何か起きる危険は誰にでもあります。そのため、社会保険の意義や仕組みについて知ってもらおうと、セミナーを開催しています。

今回は 2 か所でセミナーを開催しましたが、質問が多く出ただけでなく、参加者同士でも社会保険制度に関する活発な意見交換が行われ、充実したセミナーとなりました。

(↑写真：参加者が意見を述べている様子)

### 国営モンツァメ通信社からの取材

モンツァメ通信社の記者の方が当プロジェクトを訪問し、専門家に対してプロジェクトの活動、取材時に実施していた接遇向上手法研修の意義、社会保険とはいったい何なのかなどについてインタビューを行いました。

モンゴルで多くの方々に読まれている同社の取材を受けたことは、プロジェクトの認知度アップに大きくつながると思います。この取材や記事掲載について支援をして下さった関係者の皆さまに改めて御礼を申し上げます。

記事 URL (モンゴル語のみ)

<http://www.montsame.mn/read/58769>



(↑写真：取材を受けている様子)

SINRAI・社会保険実施能力強化プロジェクトは、開始から 1 年が経ちました。

本プロジェクトは、①モンゴルの社会保険業務の改善案および業務改善ガイドラインの策定、②社会保険業務にかかる研修体系の整備、③社会保険にかかる政策や実施における国民への広報・周知能力の向上を目指して活動をしています。今後とも、皆さまの温かいご支援とご協力、どうぞよろしくお願いいたします！

### SINRAI プロジェクト・オフィス住所・連絡先

住所：Khuulichid Street, Chingeltei District, Ulaanbaatar 15160, モンゴル医療・社会保険庁内 6 階 602 号室  
電話(FAX)番号：(+976)-11-325125

公式 Facebook アカウント：Жайка Нийгмийн Даатгалын төсөл

ニュースターのバックナンバーはこちらから <http://www.jica.go.jp/project/mongolia/014/newsletter/index.html>

